



2026年8月2日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
12,382万kW
12時30分、123,824 MW
(10エリア同時刻合計)

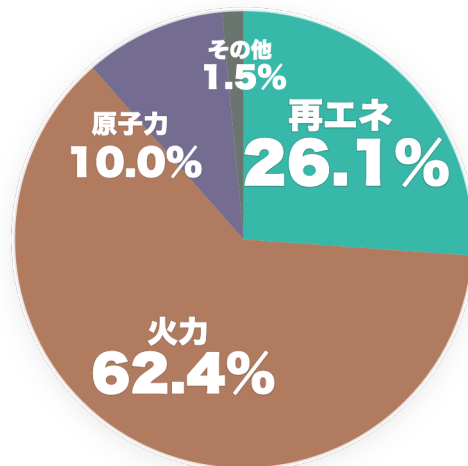
≈ 風力ピーク
125万kW
2時、1,254 MW

↔ 最大受電エリア
東京
145 GWh

☀ 太陽光ピーク
4,724万kW
11時30分、47,235 MW
(自家消費分除く)

◇ 再エネ最大需要比
48.2%
11時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア
東北
118 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 56.1%
42.7 GWh

揚水・蓄電の充電

54.8 GWh
発電構成比には含めない

出力抑制量

0.0 GWh
最大: 北海道 0.0 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、12:30に4,434万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで56.1%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	26.1%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	670 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,563 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	48.2%	11時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	54.8 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	56.1%	42.7	0.0	送電 7.4
東北	32.7%	98.7	0.0	送電 118
東京	19.1%	138	0.0	受電 145
中部	32.8%	105	0.0	受電 42.3
北陸	31.8%	25.3	0.0	送電 8.5
関西	16.6%	68.5	0.0	受電 40.1
中国	31.8%	54.5	0.0	受電 1.8
四国	24.6%	31.3	0.0	送電 47.7
九州	32.2%	102	0.0	送電 30.7
沖縄	10.4%	3.2	0.0	—



2026年8月2日の供給実績

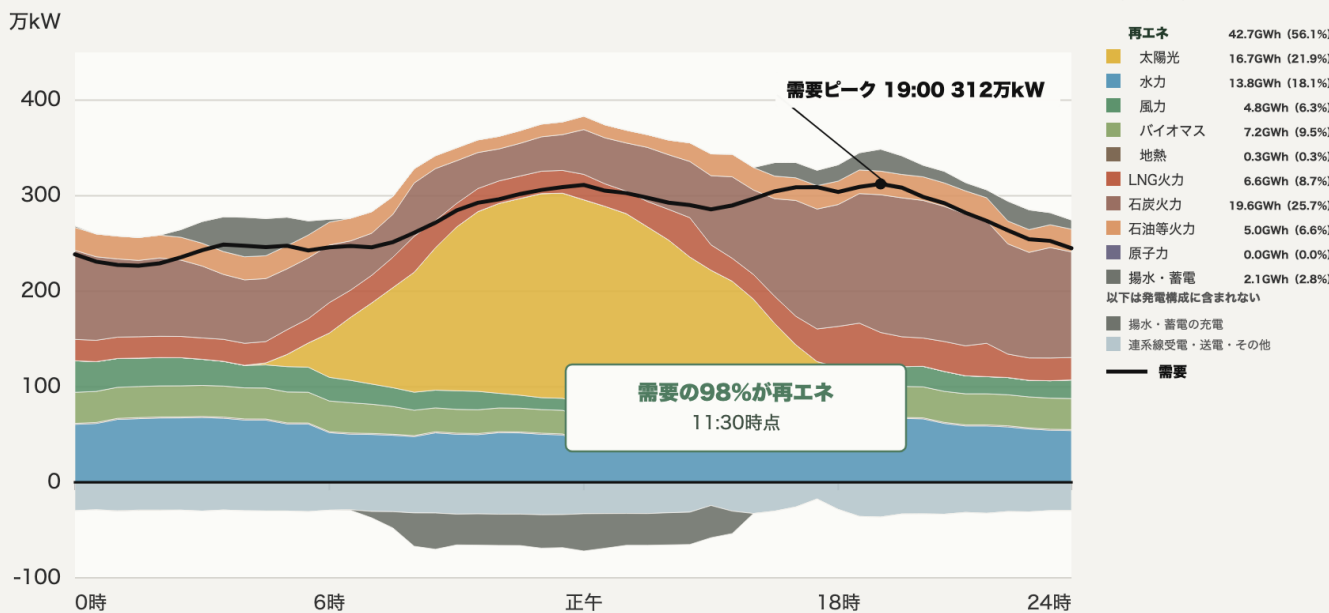
北海道エリア

再エネ

42.7GWh

(発電電力量ベース56.1%)

北海道エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

76.1GWh

需要ピーク

19:00、312万kW

連系線・その他

7.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

2.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク215万kW、風力ピーク33万kWで、時間別の再エネ最大需要比は98.7%だった。



2026年8月2日の供給実績

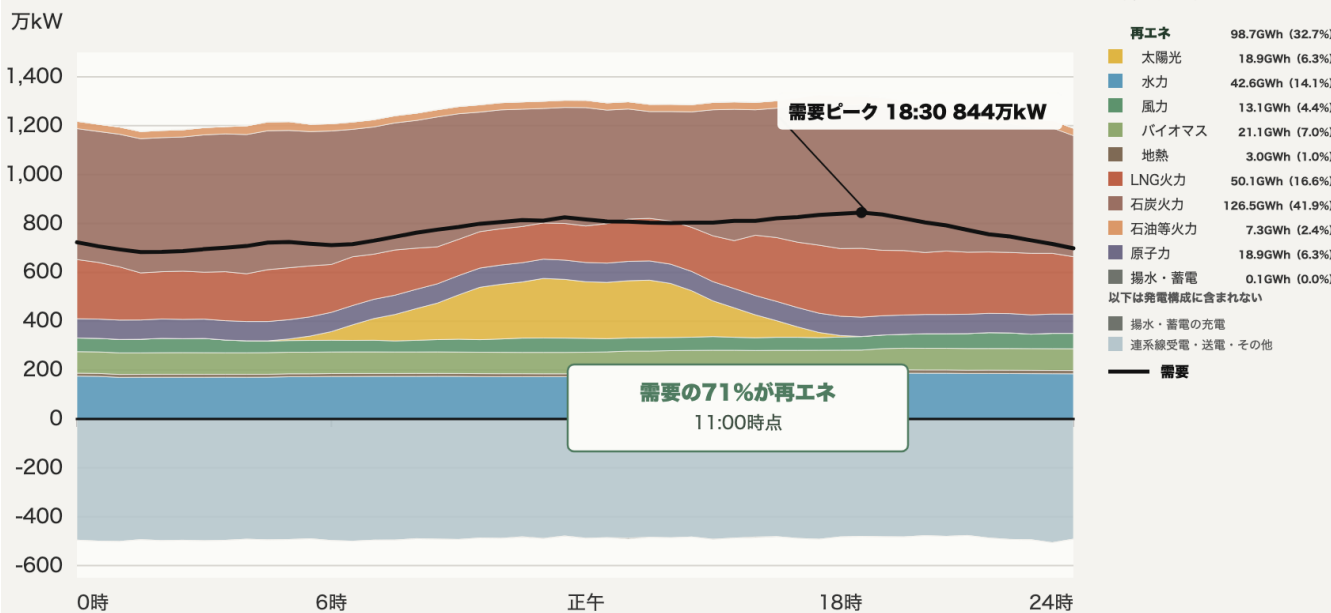
東北エリア

再エネ

98.7GWh

(発電電力量ベース32.7%)

東北エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

301.6GWh

需要ピーク

18:30、844万kW

連系線・その他

117.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク244万kW、風力ピーク65万kWで、時間別の再エネ最大需要比は70.9%だった。



2026年8月2日の供給実績

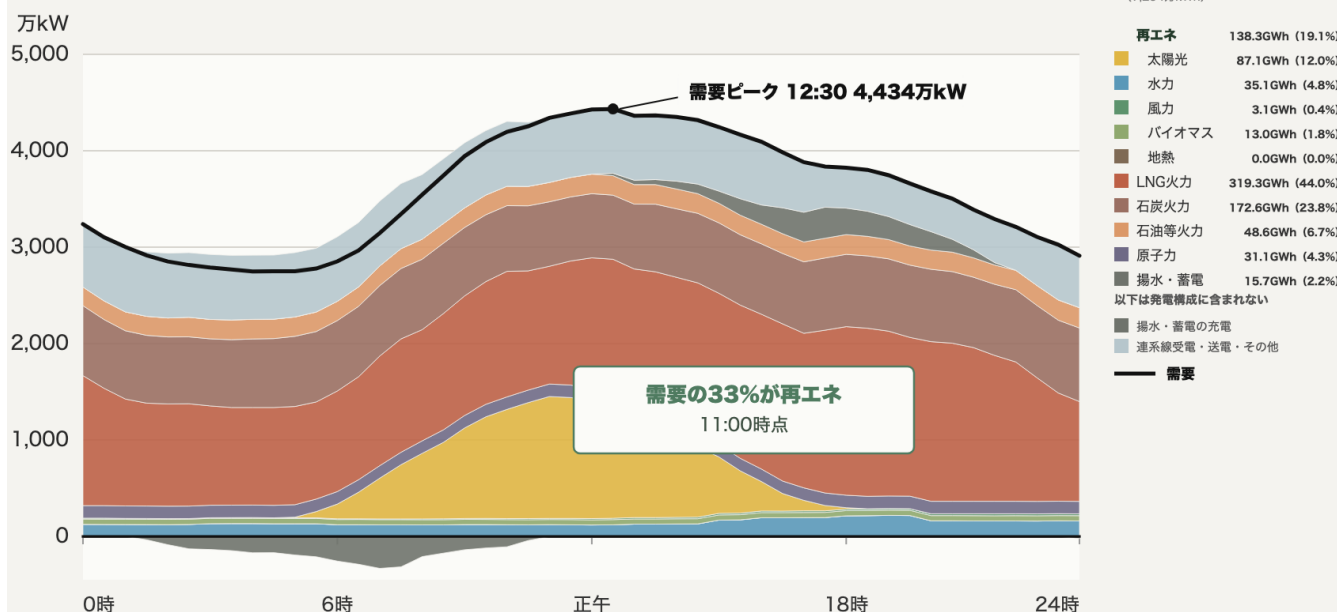
東京エリア

再エネ

138.3GWh

(発電電力量ベース19.1%)

東京エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

725.4GWh

需要ピーク

12:30、4,434万kW

連系線・その他

145.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

16.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,264万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.4%だった。



2026年8月2日の供給実績

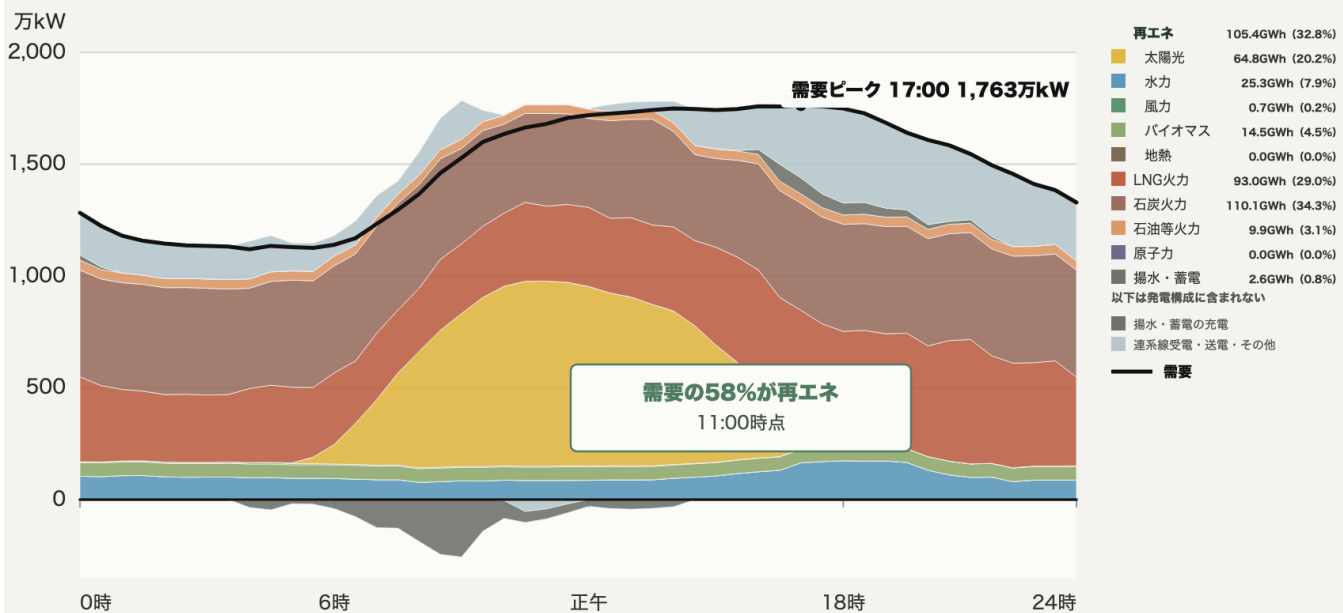
中部エリア

再エネ

105.4GWh

(発電電力量ベース32.8%)

中部エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

321.0GWh

需要ピーク

17:00、1,763万kW

連系線・その他

42.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

8.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク828万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.7%だった。



2026年8月2日の供給実績

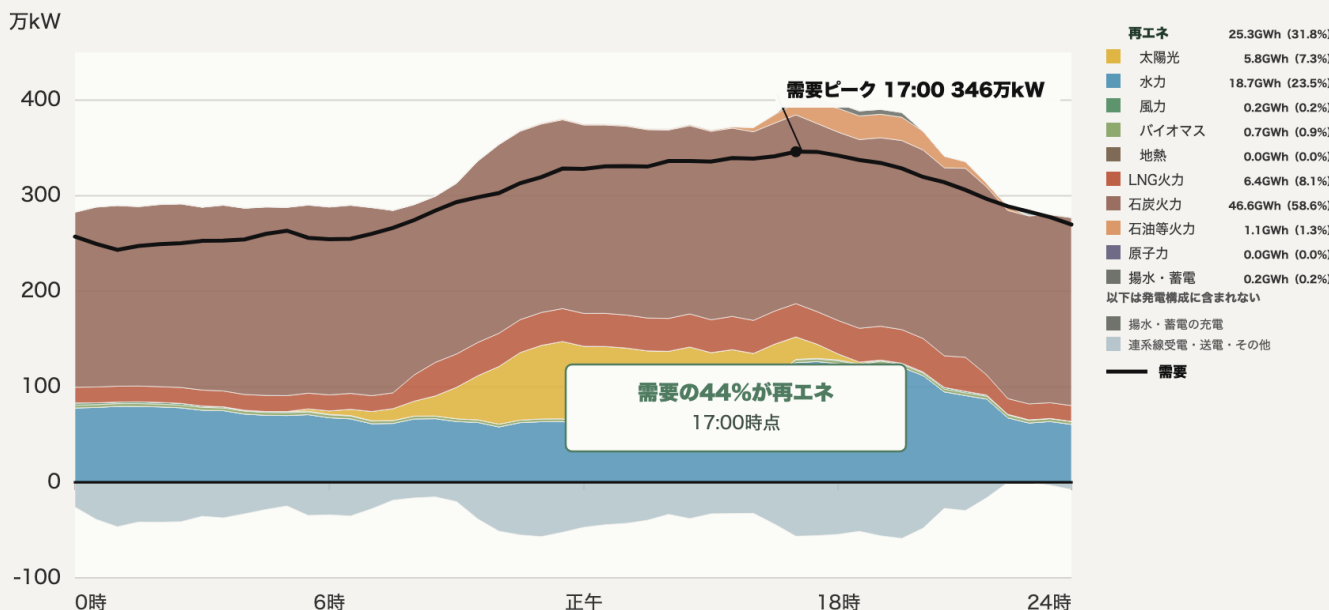
北陸エリア

再エネ

25.4GWh

(発電電力量ベース31.8%)

北陸エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

79.6GWh

需要ピーク

17:00、346万kW

連系線・その他

8.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク85万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.9%だった。



2026年8月2日の供給実績

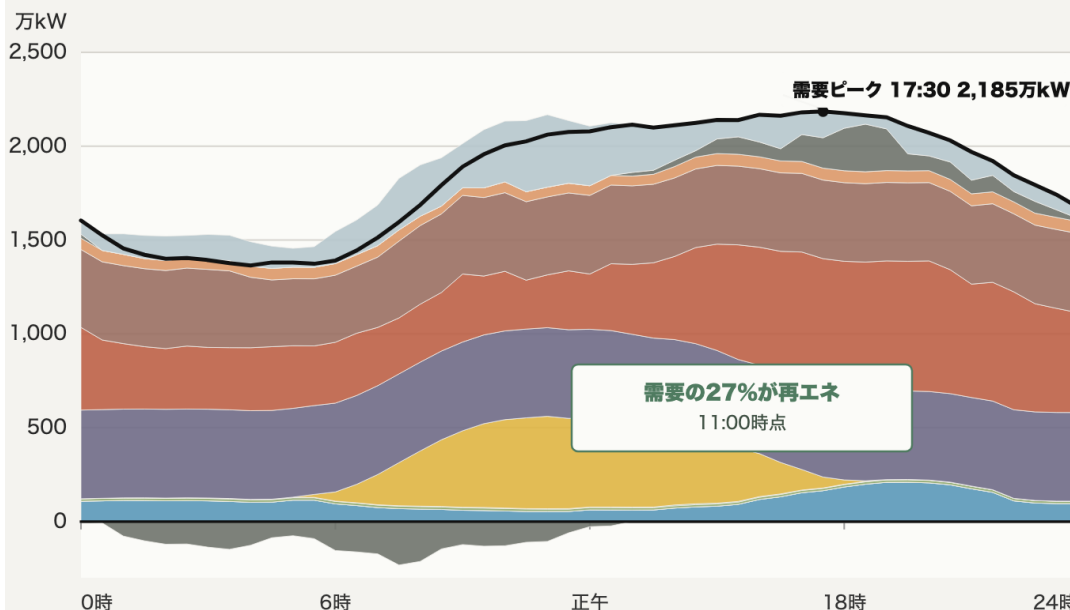
関西エリア

再エネ

68.5GWh

(発電電力量ベース16.6%)

関西エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 413GWh
(4,132万kWh)

再エネ	68.5GWh (16.6%)
太陽光	39.1GWh (9.5%)
水力	25.9GWh (6.3%)
風力	0.5GWh (0.1%)
バイオマス	3.0GWh (0.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	108.7GWh (26.3%)
石炭火力	98.3GWh (23.8%)
石油等火力	14.1GWh (3.4%)
原子力	113.4GWh (27.4%)
揚水・蓄電	10.2GWh (2.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

413.2GWh

需要ピーク

17:30、2,185万kW

連系線・その他

40.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

14.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク492万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は27.3%だった。



2026年8月2日の供給実績

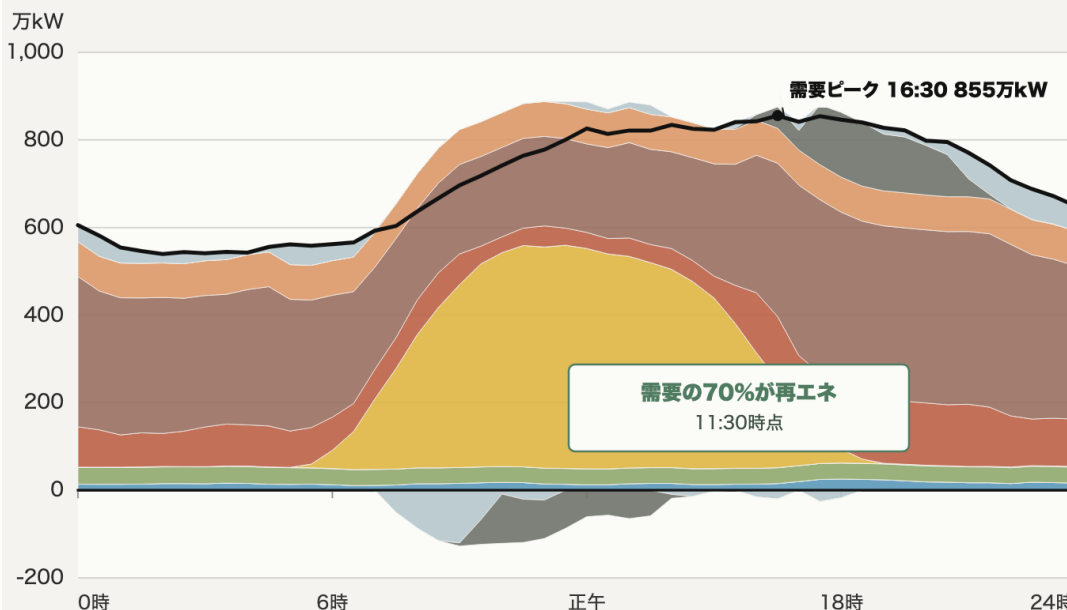
中国エリア

再エネ

54.5GWh

(発電電力量ベース31.8%)

中国エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 171GWh
(1,715万kW)

再エネ	54.5GWh (31.8%)
太陽光	41.7GWh (24.3%)
水力	3.8GWh (2.2%)
風力	0.1GWh (0.1%)
バイオマス	8.8GWh (5.1%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	21.2GWh (12.4%)
石炭火力	71.4GWh (41.6%)
石油等火力	19.1GWh (11.1%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	5.3GWh (3.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

171.5GWh

需要ピーク

16:30、855万kW

連系線・その他

4.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

3.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク510万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は73.2%だった。



2026年8月2日の供給実績

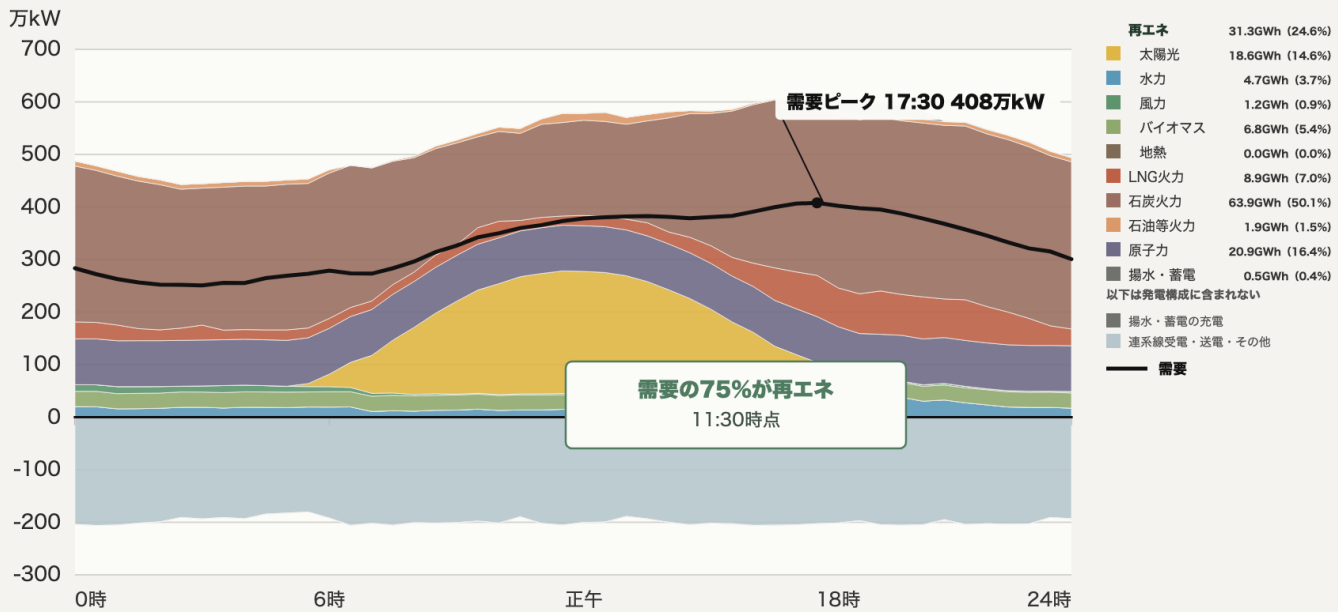
四国エリア

再エネ

31.3GWh

(発電電力量ベース24.6%)

四国エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

127.5GWh

需要ピーク

17:30、408万kW

連系線・その他

47.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク234万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.8%だった。



2026年8月2日の供給実績

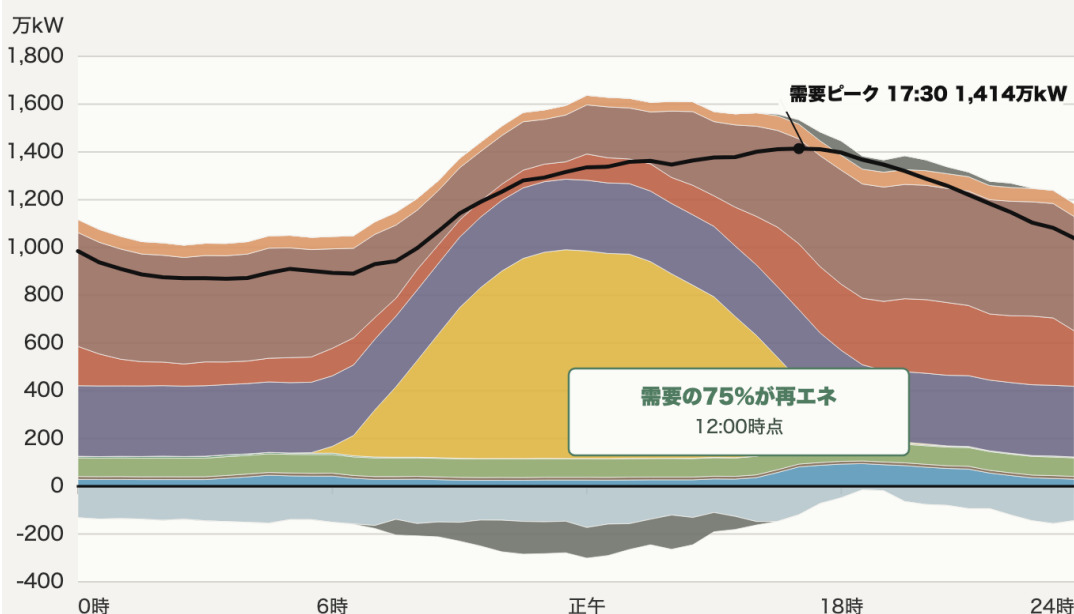
九州エリア

再エネ

101.8GWh

(発電電力量ベース32.2%)

九州エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 316GWh
(3,159万kWh)

再エネ	101.8GWh (32.2%)
太陽光	69.4GWh (22.0%)
水力	10.1GWh (3.2%)
風力	0.8GWh (0.3%)
バイオマス	18.7GWh (5.9%)
地熱	2.8GWh (0.9%)
LNG火力	38.3GWh (12.1%)
石炭火力	90.6GWh (28.7%)
石油等火力	12.3GWh (3.9%)
原子力	70.9GWh (22.4%)
揚水・蓄電	2.1GWh (0.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

315.9GWh

需要ピーク

17:30、1,414万kW

連系線・その他

30.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

9.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク874万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は75.8%だった。



2026年8月2日の供給実績

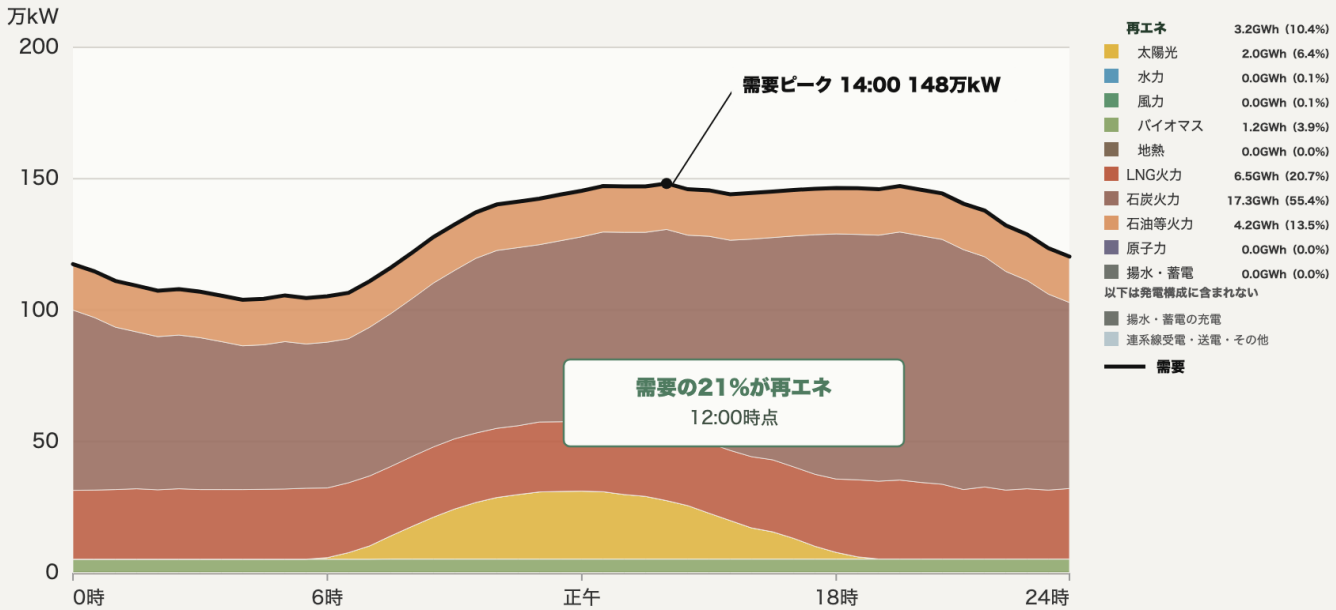
沖縄エリア

再エネ

3.2GWh

(発電電力量ベース10.4%)

沖縄エリア 2026年8月2日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

31.2GWh

需要ピーク

14:00、148万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.6%だった。